



# すぎのこつうしん

平成27年 1月号  
古川東町カトリック保育園

## 『あいさつが素直にできる心を育みましょう』

先日のクリスマス祝会には、大雪の中をたくさんの方においでいただき、ありがとうございました。緊張しながらも練習の時以上に力を発揮した子、いつもより力を出せずにいた子と様々な姿を見せてくれました。たくさんのお客様の前で演技をしたことは、きっと自信に繋がってくれると思います。その翌日に実施された大崎ホームでの発表も元気に演じてくれ、おじいちゃん、おばあちゃんも大変喜んでくれました。いろいろな事があった2014年ももうすぐ終わります。保護者の皆様もこの1年を振り返り、褒めてあげたい事や改善しなければいけない事など少なからずあることだろうと思います。

11月に3才～5才のクラス子ども達に宮城県教育庁教育企画室・(株)仙台放送エンタープライズから送付された「ルルブル・チャレンジ手帳」を渡しました。子どもさんの毎日の生活リズムを見直すよい機会になったのではないかと思います。「ねる」「たべる」「あそぶ」を大切に、つまり基本的な生活リズムをきちんと実行することで子どもの心や体が健康に成長できるということです。「はやね、はやおき、あさごはん」です。基本的な生活リズムを大切に、実行していることでからだの脳が健康に成長していきます。子どもだけではなく、大人も生活リズムが崩れてしまうと病気になるかたがねなのです。

1年間を振り返ってみましょう。保護者の皆様は子どもの見本となるような生活が出来ましたか？！子どもは知らず知らず親と似た行動をとるものです。ゆっくりと考えてみましょう。

そして新しい年、2015年を迎え「明けましておめでとう」と清々しい気持ちで明るく挨拶したいですね。

<園長 平野義子 記>



## 1がつのおたんじょうびのおともだち

# おたんじょうび おめでとう！！

### ☆お父さん・お母さんから☆

私たち家族の希望の光、〇！〇が生まれてもうすぐ6年、もうすぐ卒園ですね。早い…早すぎる！！母はまだまだ卒園なんてしたくない！！と思っておりますが、時間は止まってくれません。ミルクが嫌いで、四苦八苦して飲ませて下さった先生方。マイペースで、着替えもの～んびりな〇を待って下さった先生方。本当に本当にありがとうございました。保育園で「こんなことがあったよ」「お友達とこんなことをして遊んだよ」と楽しかったこと、時には上手くいかないことを話してくれるのを聞いて毎日保育園で色々なことを経験し、成長しているのを感じました。

春からは別の場所で日々を送ることになりますが、保育園で学んだ「四つの心」を親子共々忘れずに暮らしていきたいと思っております。

<ひつじ組 〇〇 〇ちゃんのお母さん >

### ☆お父さん・お母さんから☆

〇〇はおしゃべり好きで、いつも保育園の出来事、友達の話、先生の事など、沢山話しています。まだ、言葉知らずで片言の日本語みたいですが、一生懸命話している姿が、とても可愛らしいです。いつもヘラヘラしている反面、アトピー性皮膚炎や喘息で先生方にはご迷惑をかけていることと思いますが、残り少ない保育園生活を元気にいけるように努めていきます。ありがとうございました。

<ひつじ組 〇〇 〇〇くんのお母さん>



1月の行事予定

5日 (月)	保育始め
6日 (火)	静修の日
9日 (金)	餅つき大会
23日 (金)	誕生会
27日 (火)	縦割保育 (1才児～)
28日 (水)	小学校見学会 (5才児)
?日	避難訓練



# クラスだより

## ☆ばんひ組（0歳児）

### <ねらい>

- ・色々な挨拶に触れ、動作や言葉で表すことを知る。
- ・整った生活リズムの中で十分に栄養や休息を摂る。

### <家庭連携>

- ・朝夕、食事前など色々な挨拶があることを実際に見せて伝えていきましょう。
- ・様々な感染症などが流行しています。生活リズムを崩さないようにし、時々外気に触れ、体力をつけていきましょう。

## ☆ひよこ組（1歳児）

### <ねらい>

- ・挨拶を動作や言葉で表そうとする。
- ・冬の寒さに負けず、元気に過ごす。

### <家庭連携>

- ・朝や晩の食事の際など、家庭でも挨拶することを心掛け、挨拶を交わす嬉しさを感じられるようにしましょう。
- ・連休明けの疲れから体調を崩さないよう十分に休息をとりましょう。

## ☆ことり組（2歳児）

### <ねらい>

- ・生活の中で様々な挨拶があることを知り、行う。
- ・生活リズムを整え、うがい、手洗いをし、感染症から身を守る。

### <家庭連携>

- ・家庭の中でも場面に合わせた挨拶を丁寧に行い、互いに挨拶し合う喜びを味わうようにしていきます。
- ・生活リズムを整え、うがい、手洗いをしっかり行うことで感染症から身を守るようにしましょう。又体調の変化を連絡しましょう。

## ☆こねこ組（3歳児）

### <ねらい>

- ・親しみをもち、明るく挨拶を交わす。
- ・冬の自然に興味を持ち、見たり触れたりして楽しむ。

### <家庭連携>

- ・気持ちを込めて元気な挨拶ができるよう家庭でもきちんと挨拶を行っていきましょう。
- ・快適に雪遊びが楽しめるよう帽子や手袋、スキーウェア、長靴などの防寒具の準備をお願いします。（名前をつけて）

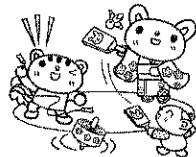
## ☆うさぎ組（4歳児）

### <ねらい>

- ・人との関わりの中で自ら（進んで）挨拶をする。
- ・冬の自然現象、風習に興味や関心を持ちながら生活する。

### <家庭連携>

- ・挨拶することの大切さを知らせ、相手から挨拶されることを待つのではなく自ら挨拶できるように家庭でも働き掛けていきましょう。
- ・冬にしかできない遊びをお子さんと一緒にこないながら氷や氷柱などの発見を共に喜び、自然



現象への興味を深められるようにしていきましょう。

## ☆ひつじ（5歳児）

### <ねらい>

- ・挨拶を交わし合う喜びや心地良さを感じる。
- ・数や時計、文字や言葉に興味を持つ。

### <家庭連携>

- ・家庭でお子さんに挨拶をするよう心掛け、喜びや心地良さを感じられるようにしましょう。
- ・生活の中で時計の見方やひらがななどを知らせ、興味を持たせましょう。

## ☆給食室より

新年を迎える準備は出来ましたか？給食室もいつもは手の届きにくい場所や毎日使っている食器、調理器具を年末にきれいにします。一年の労をねぎらい気持ちよく新年を迎えましょう！！



今月のうた

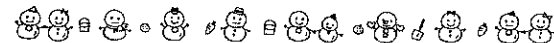
### ♪アーメン ハレルヤ♪

1. せかいのみんなきょうだいさ はなすことばかりがても  
しゅにおかうこころは みんなおなじこどもだから  
※アーメン ハレルヤ アーメン ハレルヤ  
※くり返し

2. せかいのみんなともだちさ はたらくほしよがちかうけれど  
しゅにおかうこころで ひとつになって わかつちから  
※アーメン ハレルヤ アーメン ハレルヤ  
※繰り返し

### ♪ゆきのペンキ屋さん♪

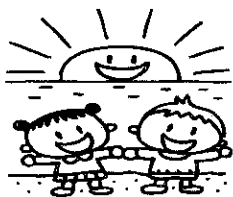
1. ゆきのペンキさんは おそろからちらちら  
おやねもかきねもごもんもみんな  
まっしろくまっしろく そめにくる
2. ゆきのペンキさんは おおぜいでちらちら  
おやまものはらもはたけもみんな  
まっしろくまっしろく そめにくる



### 「あいさつが素直に出来る心を育みましょう」

私がまだ20代だった頃、叔父に誘われて登山に行った時のことを思い出します。“山登りなんて疲れるだけだなぁ…”と渋々応じた登山。重い腰を上げながら、頂上を目指して歩くと「こんにちは！」と見知らぬ人に挨拶されるので、驚いて声のする方を見ました。声を掛けてくれた方は下山途中で、私とすれ違った時に挨拶してくれたのです。何で知り合いでもない人が…叔父に尋ねると、「登山ではお互いに挨拶を交わすのがルールだけど、この挨拶には労いの意味や自然の恵みに感謝し合う意味も込められているんだよ」と教えくれました。挨拶一つにこんな意味（思い）が込められていたなんて…。私は見知らぬ人に挨拶されたことに戸惑い、何も応えられずにいた自分が恥ずかしくなりました。“疲れるだけ”と思っていた気持ちが一変し重かった腰も軽くなり、「こんにちは」の一言がこんなにも人の心をあたたかくしてくれるものだと感じた出来事でした。

来年は未年。羊の毛に包まれるようなあたたかい心のこもった挨拶で新年を迎えられるようにしたいと思います。  
<未満児主任 山田 紅美子>



## あなたの一分間拝借！

2015年1月1日

1月の人間性教育テーマ、それは「挨拶が素直に出来る心を育みましょう」です。挨拶は、人間が人間らしく生きるための基本理念ですから、当たり前なことだけに乳幼児期から力を入れてしっかりと家庭内で、母親の胸に抱きしめながら身につけるように努力しなければならないことと思います。タカが挨拶ぐらいたかさをくくっていると、あとあと、挨拶一つ出来ない大人に成長し、他人とのコミュニケーションがまともに出来ない人間になりかねません。

どんな大人に成ったらよいと思いますか？と問えば、殆どの方は「思い遣りの豊かな人間に育ってくれたら」と答えてくれます。でも思い遣りの心があっても、美しい挨拶ができない人でしたら考えさせられますね。何故でしょう？それは心の表し方如何に起因しているからではないでしょうか。見返りを求めない清純な心から出た行為であるなら問題はないのです。人は、ハイテク技術、物質文明の豊かさだけで生きるのではない、愛の文明によって活かされている真理に心の耳を傾ける姿勢がいま一番求められているのではないかと思います。

この宇宙を人間に委ねてくださった御方の心にあたたかく応える義務が各位にあたえられているのです。愛の文明こそが人間を新しくし、まことの豊かさに導いてくれる力であります。この力の源は人間性教育の基本である四つのこころによって実現されることと信じます。その最初のものが「あいさつの心」で次の五つの原則によって成就されます。

- 1 ㊟ あかるい挨拶・・・これは、家庭 学校 職場を活性化するエネルギーです。
- 2 ㊠ いつでも挨拶・・・自分の気にいる人や調子のよいときだけでなく誰に対しても差別なく行う挨拶は人柄を偲ばせるものです。
- 3 ㊡ うつくしい挨拶・・・子どもは子どもなりの無邪気な挨拶、大人は大人としてのお互いの人格を尊重した心からの挨拶が、相互の絆を深めるものです。
- 4 ㊢ えがおで挨拶・・・心に安らぎを与えてくれる挨拶、人と人との心を開く挨拶、次元の高い乳児の笑顔
- 5 ㊣ お先に挨拶・・・誇り高き人間、奢りに気付かぬ人々、虚栄心の高い方々にとつては難しいことです。相手がしたらではなく自分から進んでする挨拶は謙虚な人格のなせる仕業（しわざ）で、こころを正して学ぶに値することと肝に銘じたいものですね。

今年こそはこれらの五原則によって家庭や社会に真の豊かさと潤いを与えることが出来るように力を尽くしましょう。

あなたの明るい挨拶如何によって、新しい社会が創造される！

聖書の民、イスラエル人は、「シャローム」（主の平和）と言って挨拶します。素晴らしい挨拶です。神と共に生活しようという姿勢が現れています。人は「神の似姿」として存在を与えられたのですから、神と人との平和、人と人との平和をもって生きるよう召されている原点を忘れず「シャローム」という挨拶を大事にしているのですね。

最初のクリスマスの時、天使たちが賛美された歌が私たちの目を覚ましてくれます。

「天には神に栄光、地には善意の人々に平和あれ！」

シャロームのあるところに、新しい国が創造される！

それは、私たちの「あいさつ」如何にかかっている。！

皆様には良いお年を迎えられますようにお祈りいたします。

主の平和で満たされますように！

カトリック司祭

川井 啓

